

令和 8 年度

第 4 回 海老名市民講座「まな BINA」

近世に入り、武家社会の安定と町人の台頭を背景に、絵画は華やかな発展をとげました。創造性豊かな絵師たちが輩出され、日本絵画の源流となる多彩な作品が生まれました。

本講座では、近世に大きな足跡を残した流派や絵師について学ぶとともに、画像を中心にそれぞれの作品の画風や魅力を考察します。

第 1 回 令和 8 年 11 月 2 日(月) 14:00~15:30

【 琳派 — 飾る絵画 】

第 2 回 令和 8 年 11 月 16 日(月) 10:00~11:30

【 奇想の絵画 — 伊藤若冲 】

第 3 回 令和 8 年 11 月 30 日(月) 14:00~15:30

【 文人画 — 池大雅 】

会場：海老名市文化会館 351 多目的室

近世日本絵画を巡る — 絵師たちとその画風

《 講師 山本ゆかり 氏 多摩美術大学 講師 》

東京都生まれ。学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程修了。博士(哲学)。

現在、研究活動とともに、多摩美術大学、和光大学、法政大学非常勤講師として日本美術史、浮世絵などの講義を行う。川崎・砂子の里資料館学芸員、国際浮世絵会常任理事。専門は日本美術史、とくに日本近世絵画史。

主な著書は『春画を旅する』(柏書房 2015)、『上方風俗画の研究』(藝華書院 2010)など。



主催:海老名市 対象:市内在住・在勤・在学で、全3回受講できる方 定員:先着 60 人
お申込み:10 月 2 日(金)から電話で学び支援課へ ☎ 046-235-8411(直通)